むら竹会 和洋女子大学同窓会会報　第41号　2024年3月10日発行

# 会報むら竹

## 特集 和洋学園 創立125周年記念式典

10月桜と体育館

むら竹会 和洋女子大学同窓会 会長

髙梨　禮子

お久しぶり　おげんきですか　やっと会えましたね　嬉しーい！

令和５年度は対面での本部総会や式典が開催できました。むら竹会の集いは「強い絆と熱気」に包まれ言葉にならない感動のステージとなりました。【卒業生の再会　喜び　和洋を卒業してよかった】

先日、長坂理事長先生と岩手県支部長菊池様　木村幸治先生等とご一緒に盛岡市役所を訪れ市長様にお目にかかりました。和洋学園創立者堀越千代先生を、先人記念館に入れていただきたい旨をお願いしてまいりました。同日、正覚寺様に伺いまして、千代先生の顕彰碑にご挨拶と報告をいたしましたところ、最近観光客の方々が時おり訪れて、千代先生に手を合わせてくださるとのお話を聞かせていただきました。

その後お世話になっている岩手日報社社長様に会い、和洋関連の情報を配信していただく件をお願いしましたところ、ご快諾くださりご縁のありがたさを痛感いたしました。

体育館1階の同窓会室はガラス張りで芝生のキャンパスを一望できる最高の位置にあります。活動を通し同窓会に期待されていると認識しておりますと同時に、共通理解し創意工夫を重ね学園とともに前進していきたいと考えております。さらに和洋学園創立125周年記念事業も無事終了し、創立125周年の記念誌の完成、125周年記念寄附金も目標の４億円を達成しました。ご協力いただいた皆様方に心から感謝申し上げます。

新しい時代がスタートします。少子高齢化が加速され正解の見えない中にありますが「誰のために何のためにするのか」を念頭に、学生に対する奨学金制度の見直しを検討し、むら竹会との絆を強める工夫を考えていきます。

最後になりましたが本年1月1日の石川県能登半島地震への義援金をつのり、日本赤十字社に寄付いたしました。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げ一日もはやく復興されますようお祈りいたします。今後とも会員の皆様と共に歩んで参りたいと思います。ありがとうございました。

## 創立125周年記念行事

和洋学園 理事長　**長坂 健二郎**

ここ数年にわたって行われてきた創立125周年の記念行事もこの程ようやくその幕を閉じる運びとなった。振り返ってみると、実に様々な催しが実施されており、その一部は後世に残るものとなった。

多岐にわたる記念行事の中で、最も中心に位置するのが本学創設者、堀越千代先生の業績を改めて顕彰するものであった。先生の生まれ故郷、盛岡の正覚寺様境内、岩手山を望むところに顕彰碑を建立させて頂いたほか、地元新聞、岩手日報の協力を得て「堀越千代、自営の心」を出版した。また国府台キャンパスでも東館のエントランスに千代先生のレリーフを掲げたところ、それを背景に記念写真を撮る姿が良くみられるようになった。こうした活動を通じて千代先生の建学の精神を改めて思い起こし、その実現に向けさらなる努力を誓った次第である。

このほか、一昨年夏には記念薪能を催して伝統芸術の粋をご披露し、さらに学術面でも、ノーベル賞受賞者の野依良治先生をはじめ各界の代表的な方々をお招きして、12回にわたり連続記念講演会を実施し、学生たちの勉学に供した。

資金面については、記念寄付を募ったところ、大勢の方々からご支援をたまわり、上記記念活動をすべて賄ったほか、コロナに関連して学生にも1億円の補助をする事ができた。本席をお借りし、改めて厚く御礼申し上げる次第である。

和洋はこれをスプリング・ボードとして、次の１５０年２００年に向けてさらなる発展をとげるよう、関係者一同、努力してまいる所存である。引き続きご支援ご鞭撻下さるよう、切にお願い申し上げる。

## 人生100年時代の女子大学の課題

和洋女子大学 学長　**岸田 宏司**

厚生労働省の2023年7月の発表によれば、男性の平均寿命は 81.05年、女性は87.09年です。そして75歳の平均余命は女性が15.67年、男性が12.04年です。つまり男女ともほぼ100歳まで生きる社会になりました。長生きができる社会は幸せな社会である一方で、長生き社会の課題もあります。つまり、定年後に退職金と年金で悠々と過ごすには時間が長く、働き方を含めて生活設計を見直すことが必要です。

私は20代～40代を第1次就労期、50代～70代を第2次就労期、70歳以上を第3次就労期とすることを提案しています。つまり年代に応じた働き方をして、生涯にわたって社会と繋がり、現役でいることが、身心の老化を防ぎ、健康寿命を維持する秘訣だと考えています。

自分に応じた就労を継続するために必要なのが「学び直し」です。繰り返すという意味のリカレントを使って、リカレント教育と呼ばれています。自身の人生に必要な学びを何度も繰り返すことで、生涯働き続けられる素養が身につきます。学ぶ内容は何を行うか、何をしたいかによって変わるでしょう。自分の必要に応じ自身で学びを選択するのがリカレント教育の魅力です。

和洋女子大学ではリカレント教育を充実する目的2024年度から「女性活躍推進センター」を立ち上げ、学び直しの機会を充実させる予定です。どこにいても和洋での学びができるそんなセンターを構築する計画です。卒業生の皆さんが学びたいプログラムを用意し、皆様にご案内します。和洋女子大学は、これからも女性の人生に寄り添う大学としてその役割を担って参ります。

## 2023年度　稗方・むら竹会奨学金

## 「採用決定者の集いの会」開催　2023.8.22

### 奨学金を活かして

家政学部服飾造形学科３年　加藤 千賀

本学での学びを吸収し自分のものとして身に付けられるように、検定や資格取得に励んで参ります。本年度は、3つの検定に挑戦いたしました。稗方・むら竹会奨学金に採用いただけたことで、検定費や教材、実技試験の材料を十分に確保、対策することができました。それによって、3つすべての検定に合格することができました。

また、新型コロナウイルスによって延期されていた海外研修が今年2月に行われます。

この研修はパリにて10日間に渡って行われ、デザイン発想とドレーピングについて学びます。当初は参加を熱望しておりましたが、研修費等の面から断念しなければなりませんでした。しかし、奨学金に採用いただいたことでこの研修に志願することができました。誠に感謝しております。ありがとうございます。この研修を通して、服飾に関する更なるスキルアップのために新たな知識や異なる環境での刺激を受け、学びを深めていきたいと考えております。そして、将来、見える景色がより良いものにすることができるように、海外研修を含め、より一層学業に邁進して参ります。

## むら竹会　本部総会報告

2023年5月27日（土）和洋女子大学南館9階大会議室にて開催しました。

出席者40名。総会の議事は全て承認され、懇親会では稲村なおこさんの歌に癒され、金沢のお茶とお菓子をいただきながら「北陸サミットin金沢」の映像を鑑賞しました。

## ご退職の先生方

井上　清徳　先生（日本文学文化学科）
田口久美子　先生（心理学科）
中村威久水　先生（日本文学文化学科）
加藤　文代　先生（健康栄養学科）
吉井美弥子　先生（日本文学文化学科）

同窓会活動へのご協力ありがとうございました。

## 追　悼

| | | |
|---|---|---|
| 和洋女子大学名誉教授 | 赤坂　弥生　先生 | 令和３年12月28日 |
| 和洋女子大学名誉教授 | 寺村　光晴　先生 | 令和５年６月15日 |
| 和洋女子大学元学長 | 坂本　元子　先生 | 令和５年８月18日（享年90歳） |
| 和洋女子大学名誉教授 | 山本　禮子　先生 | 令和５年10月７日 |
| 財団法人むら竹会前理事長 | 大慈彌　豊子　様 | 令和５年４月10日（享年93歳） |

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます

# 令和5（2023）年度　卒業年度同期会幹事の皆さん

■人文学部

日本文学文化学科：松本萌里／向後伊織／小倉佳奈／宇佐美葵
心理学科：木原菜琉／田部七海／永田千尋／福田有希
こども発達学科：早川さくら／古川りみ／丸田日南子／福本芽依

■国際学部

英語コミュニケーション学科：久和花南／謝敷亜希子／横山紀奈／渡辺希
国際学科：石曽根真優／稲葉絵菜／臼井優衣奈／高橋仁美

■家政学部

服飾造形学科：池田沙梨／佐藤きみか／永嶋のどか／横山智美／黒川真衣／後藤優果／小林皐子／田島桃子
家政福祉学科：信太陽花／岩崎日和／高梨美久／風間美桜

■看護学部

看護学科：伊能結葉／後藤萌友／金子愛／高橋香帆

※同期会幹事の皆様は、学科同期生の要となり大学とのパイプ役となる方々です。
卒業生交流行事への積極的なご協力をお願いしています。

## 第64回 里見祭　11月4・5日　好天に恵まれた土・日　テーマは「桜花爛漫」

今年は4年ぶりに入場制限が無く、大勢の方々が来場されました。
キッチンカーや出店には長い列が、緑の芝生に座り遊ぶ子供たち。

『入り陽の丘ステージ』を囲んで

島﨑静子様（S47 学英）よりいただいたセントポーリアが同窓会室の窓辺を飾りました。

実行委員の皆さん

ボランティア部の浪江焼きそば

## 令和5年度　和洋女子大学大学院　修士論文発表会・博士論文公聴会

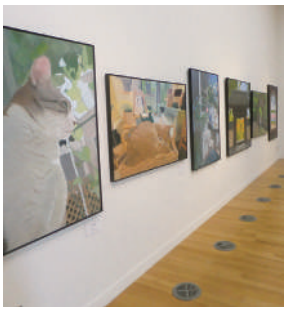
### ■人文科学研究科

英語文学専攻　修士課程　令和6年2月16日（金）

### ■総合生活研究科

総合生活専攻　博士後期課程　令和6年2月12日（月）
博士前期課程　令和6年2月29日（木）

## 卒業制作展



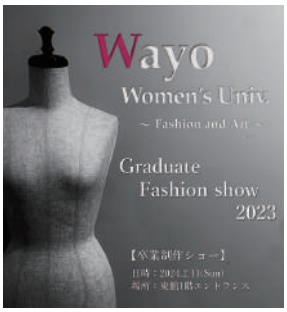
### 日本文学文化学科

◎文化芸術専攻第13期生
芳澤ガーデンギャラリーでの展示
（R6．1月27日～31日）
「web展覧会」を開催。

### 博物館学芸員課程

◎2023年度 博物館学芸員課程 学生展開催
Aグループ「赤に込めた願い～日本人にとって身近かつ畏敬の赤とは？～」
Bグループ「こけしを推す～個性豊かなこけしたち～」
Cグループ「郷土玩具と十二支の動物」
（R5.12月4日～R6.1月19日）文化資料館にて。

◎書道専攻
第49回「雁鴻会書展」
R6年2月上旬～3月上旬
在住または出身市町村において個展形式で開催。




### 服飾造形学科

・卒業制作ショー（R6．2月11日）
東館1階エントランスにて開催。
（オンライン配信にて発表）

## 和洋女子大学　ビジネスキャリアアカデミー

ビジネスキャリアアップ講座を開講し、21世紀を支えていく人材開発に全力を注いでいきます。

# 和洋学園　創立125周年記念式典・祝賀会

■ 令和５年９月27日

晴天の中、和洋学園創立125周年記念式典が東京国際フォーラムホールAで開催されました。
受付を済ませエスカレーターでホールに向かいますが、途中各界よりのお祝いの花が並び華やかな気持ちになりました。

第1部　校歌斉唱に始まり、理事長、学長、ご来賓、卒業生代表（髙梨会長）、生徒・学生代表が登壇し、格調高く式典は終了しました。
第2部のロバート・キャンベル氏の記念講演会も貴重なお話を伺うことができました。
記念祝賀会は東京會舘にて開催されました。
会場は大勢の方々の笑顔が溢れ、乾杯の発声を待ちました。
ご来賓の祝辞、ソプラノ歌手　森麻季さんの美しい歌声、美味しい料理、旧知の方々との語らいと時が過ぎ、名残惜しく会場を後にしました。

東京国際
フォーラム

## 125年の時を越えて

**北海道支部　木村　みちよ**（S42短大生活）

和洋学園創立125周年記念式典・祝賀会にご招待を賜り、北海道から出席させて頂き光栄に存じます。

東京国際フォーラムの式典・東京會舘での祝賀会では、先生方や同窓会の皆様たちとお会いして和やかな楽しい時間でした。和洋卒の母のことが想いだされました。私の染織作家としての原点は和洋にあります。これからも母校のお役に立てますよう尚一層の精進を重ねて参る所存でございます。和洋学園の益々のご発展をお祈り申し上げます。

## 創立125周年記念式典・祝賀会に参列して

**岩手県支部長　菊池　房江**（S48学部生活）

長引くコロナ禍が５類感染症に移行し、一年待って令和５年９月27日に国際フォーラムに於いて記念式典が挙行され、東京會舘で祝賀会が開催されました。

長い歴史に培われた伝統と、新しい時代と共に変遷を繰り返しながら発展し続けてきた母校の在り方を、改めて実感してまいりました。

溢れんばかりの大勢の方々が祝福し合う姿に、和洋学園が未来に羽ばたく力強さを後押しし、女子教育の理想を追求しながら発展への道を歩まれることを確信いたしました。

創立者堀越千代先生がその御生涯をかけてお示し続けた「女性の自立」を、灯台の光のように自分自身を信じて周囲の方と和しながら、より高みを目指して努力してまいります。母校のさらなる御発展を御祈念し、和洋の卒業生であることに誇りを持って‼

## 2024年　むら竹会 和洋女子大学同窓会
## 本部総会ご案内

日時：令和6年5月26日（日）　13:30～15:30
会場：和洋女子大学 東館18階　ラウンジむら竹
会費：無料　※茶・菓子の用意があります。

## 記念式典に参加して

**宮城県支部長　井崎　八重子**（S35学部生活）

和洋学園125周年おめでとうございます。この度ご案内を頂き私と副支部長２人と共に出席いたしました。

125年間の何分の１でしょう。和洋の学生として過ごした当時を思い出します。私は軍隊の跡が残っている国府台寮で4年間を過ごしました。全国各地から来られた方々と生活できたことが人生の思い出として残っています。

今日では宮城県支部会に携わせていただいております自分が、今ここにいる事さえ夢の様でございます。今更でもないのですが、和洋プライド、出て良かったと心より思っております。今後益々の学園の発展を祈念致します。

## 歴史の重みを感ずる記念式典

**群馬県支部長　生方　柾栄**（S40学部英文）

創立125周年おめでとうございます。

式典に臨み改めて母校の歴史の重みを感ずる次第です。確かな式典が挙行できる学園の実力を目の当たりにしたことは大きな喜びです。

常日頃卒業生を大事にしてくださる学園の姿勢に温もりを覚え、学園の発展に注目しております。

この度の行事には「むら竹会群馬県支部」より7名の会員が参加致しました。学園の力強さを知る貴重な機会になりました。

## 学生代表として

**人文学部　心理学科4年　佐久間　怜奈**

和洋学園創立125周年、誠におめでとうございます。このような記念式典で、学生代表としてスピーチをさせていただけたこと、ありがたく思います。スピーチをさせていただいたことで、教職員の方々や先輩方、地域の方々が創り上げてきた125年という歴史の重みを改めて実感することができました。和洋女子大学には、資格取得や就職活動、大学生活のあらゆる面で教職員の方々から手厚いサポートを受けることができるという魅力があります。このような和洋の魅力のおかげで、多くの学生が充実した学生生活を送れていますことを感謝しています。私は、来年度から社会人となります。和洋学園創立者の堀越先生のように、時代の先を見据えた行動をとり、この4年間で学んだ、教育理念「自立して輝く女性になるために。」をめざして社会に貢献できるよう、日々努めていきます。最後になりますが、今後の和洋学園の更なる発展を祈念しております。

# 祝賀会　東京會館

## 記念式典に参加して

**茨城県支部長　中村　眞理子**（S42学部生活）

創立125周年おめでとうございます。

過日９月27日の記念式典・祝賀会は、とても盛大で多くの方々の参加とは予想しておりませんでしたので、びっくり致しました。学園の主催ですので当然と思いました。こんなにも大勢の方々の頂点である堀越千代先生の偉大さを思い知らされることでした。ですが、女子校なのに男性方の多さに又々驚き、私の知人は5・6名の方でした。前年の金沢での北陸サミットでは、当時の学生時代、国府台の日々が懐かしく思い出されました。叶うなら学生時代のあの日に帰りたい。時代を感じます。今は日々茶道教授に明け暮れておりますので、水戸の地で皆々様のご活躍とご多幸をお祈り致しております。

## 創立125周年記念式典に参加して

**埼玉県支部長　小林　幸子**（S34学部生活）

125周年記念誌刊行の大役を果たし感謝と安堵と喜びを胸に記念式典会場の東京フォーラムに到着した。会場には全国からの懐かしい卒業生の顔、現職の時にともに教鞭を取られていらした先生方にお会いでき「本当に良かった」「とうとうこの時が来たんだ」とマスクの顔が崩れた。式典・東京會館での祝賀会が終了し去りがたくしている皆さんの手にあるWAYOの袋の中には赤い表紙の記念誌が入っていると思うと胸が疼いた。どんな思いで記念誌を開いてくださるだろうか。記念誌にご執筆頂いた多くの方々の思いが、読んでくださる方にどう伝わるのだろうか、などなど複雑な思いをまだ消え去らない興奮とともに胸に抱えて帰路についた。

《125周年記念誌編集委員長》

## 創立125周年記念式典・祝賀会に出席して

**東京都支部長　永瀬　富士子**（S41学部被服）

国際フォーラムでの記念式典では教育関係者の方々のご祝辞を頂きました。記念講演は、テレビでおなじみのロバート・キャンベル氏で、和洋の歴史を良く調べての講演でした。その後、東京會館で祝賀会が行われ、懐かしい先生方や各支部会、九段校や国府台校の同窓会役員の皆様と立食をしながらの和やかなパーティーとなりました。学園の益々のご繁栄を祈念致しております。

## 創立125周年を祝う

**千葉県支部長　吉井　紀子**（S40学部英文）

式典会場は普段めったに出かけることのない大手町界隈なので、会場に着くまでに思ったより多くの時間がかかり、着いた時には多くの方が着席しておられました。

式典は厳粛な雰囲気の中に始まりました。ご挨拶に登壇されたご来賓が教育の分野において重責を担う方々であると知り、和洋学園のその分野における位置がわかるような気がすると同時に、ここまで発展した今日の学園を創立者の堀越千代先生がご覧になられたら、どれほどお喜びになるかと胸が熱くなる思いでした。

式典後、東京會館で行われた祝賀会では、学生時代に机を並べて学んだ友人や、教員時代にお世話になった先生をはじめ同僚の方々にお会いし、時間が過ぎるのも気づかず歓談致しました。他支部の会員とも最後まで残っていろいろなお話ができました。このような機会を得られたのもこの記念式典のお陰と感謝しています。

和洋学園創立125周年おめでとうございます。

## 女性の輝きを

**高知県支部　大石　綏子**（S41短大国文）

「和魂洋才」を旨として125年。女性の自立と地位向上等に貢献されてきました。この度の式典において少し違和感を覚えたのは私だけでしょうか。それは記念式典の壇上の方々は男性ばかり。髙梨会長ただお一人が女性でした。日頃お世話になっている関係上、感謝の念を持ち、讃えることは当然だと思います。良い悪いとかではなく、女性が輝いている場面があればと思いました。卒業生の中には活躍している女性がいるはずです。

次の式典も見届けたいところですが、この年では先の事はわかりません。

## 125周年記念式典に参加して

**富山県支部長　宮本　浦子**（S34学部生活）

和洋学園創立125周年、誠におめでとうございます。私の学生時代は稗方弘毅学長で、藤田トラ先生が一番こわい存在でしたが懇切丁寧に御指導いただき親しみもありました。

和洋学園が125周年を無事に迎えられたのも、学園・同窓会・各関係の皆様の努力、又時代の要請に応える母校愛の誇りがあればこそと皆様に心より敬意を表します。

国際フォーラムでの記念式典は感動でした。我ながら母校に誇りをもちました。東京會館での祝賀会はソプラノ歌手　森麻季さんのすばらしい歌声に聴き入りました。さすがに和洋学園の祝賀会にぴったりだわと同期の皆さんと和洋を卒業してよかったわねと乾杯して喜びました。母校の益々の御活躍と発展をお祈り申し上げます。

## 125周年を祝して

**沖縄県支部　比嘉　富子**（S40学部被服）

和洋学園の更なる発展を祈念してお祝いを申し上げます。

青春時代を和洋女子大学のある国府台で謳歌していた時から、もう50年余も過ぎてしまいました。

創立125周年記念の祝典に参加するかどうかと悩んだものです。なぜならしばらく上京していないからです。次回は150周年となると、きっと参加できないだろうという思いから上京するなら今回がチャンスだと思い参加を決意しました。それに先生方のこれまでのご苦労を考えると直接お伺いして心からのお慶びを申し上げるべきと考えて馳せ参じた次第です。

和洋女子大学創立125周年誠におめでとうございます。

## むら竹会 和洋女子大学同窓会室　新装披露　令和５年7月24日

新装なった同窓会室を皆様に見て頂く披露の会を開きました。
理事長先生・学長先生、髙梨会長にテープカットをして頂き、お祝いのセレモニーは無事終了し、懇親の会となりました。
理事長先生よりプレゼントされた美味しいアイスクリームを皆で頂き暑さを忘れるひとときでした。
ガラス張りの室内でひときわ目立つ額装2点は野口洋子様（S44短生）より寄贈されたものです。

# 結果報告

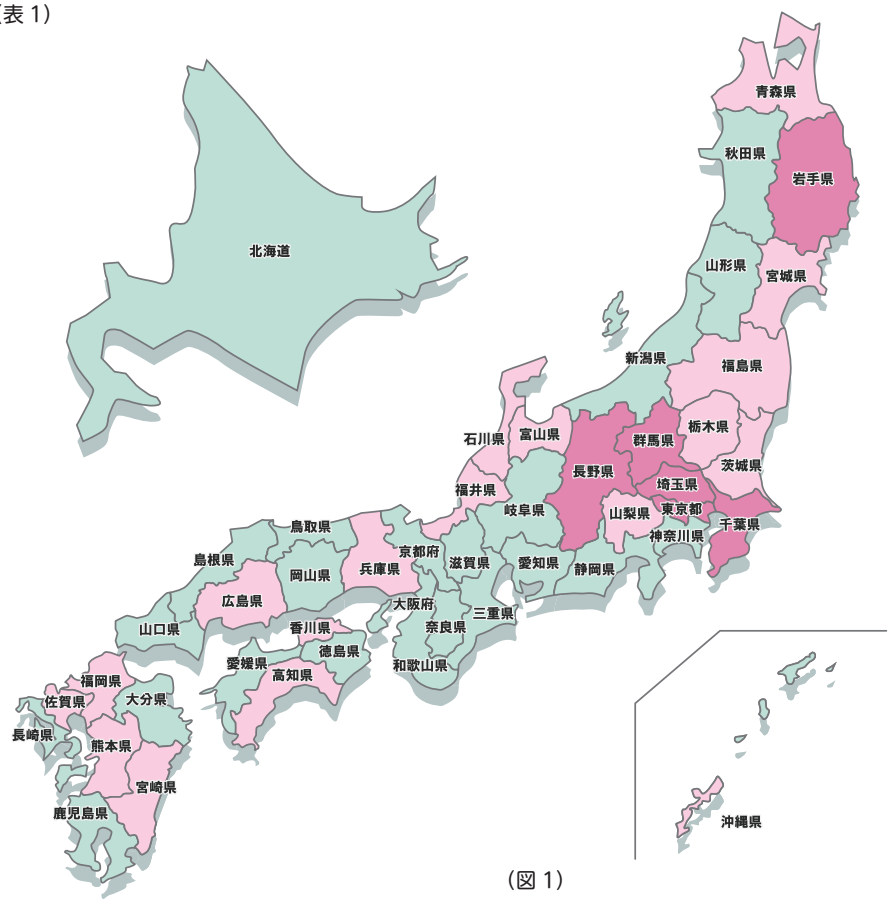
## ▶支部活動状況全国アンケート
## ▶会報発送 会員県別人数調査
## ▶在学生　県別人数調査

卒年から推測して
発送を止めている場合があります

卒業生　各県人数調査結果　2023.9　　在学生 1～4年生（出身校所在地域）

| 都道府県 | 卒生人数 | 卒　年 | 在学生 | 都道府県 | 卒生人数 | 卒　年 | 在学生 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1．北海道 | 131 | 1940 ～ 2017 | 4 | 25．三　重 | 26 | 1938 ～ 2014 | 3 |
| 2．青　森 | 97 | 1934 ～ 2021 | 6 | 26．京　都 | 31 | 1922 ～ 2019 | 0 |
| 3．秋　田 | 78 | 1930 ～ 2018 | 6 | 27．大　阪 | 72 | 1920 ～ 1995 | 1 |
| 4．岩　手 | 96 | 1927 ～ 2023 | 13 | 28．奈　良 | 18 | 1929 ～ 1999 | 1 |
| 5．山　形 | 110 | 1925 ～ 2023 | 11 | 29．和歌山 | 31 | 1920 ～ 2012 | 0 |
| 6．宮　城 | 46 | 1928 ～ 2021 | 9 | 30．兵　庫 | 59 | 1928 ～ 2015 | 0 |
| 7．新　潟 | 284 | 1923 ～ 2021 | 25 | 31．鳥　取 | 20 | 1929 ～ 2022 | 1 |
| 8．福　島 | 134 | 1919 ～ 2023 | 12 | 32．岡　山 | 44 | 1922 ～ 2011 | 1 |
| 9．栃　木 | 551 | 1926 ～ 2022 | 19 | 33．島　根 | 20 | 1933 ～ 2016 | 3 |
| 10．群　馬 | 247 | 1927 ～ 2023 | 16 | 34．広　島 | 78 | 1937 ～ 2010 | 3 |
| 11．茨　城 | 1,648 | 1922 ～ 2023 | 129 | 35．山　口 | 21 | 1942 ～ 2012 | 0 |
| 12．埼　玉 | 1,929 | 1923 ～ 2023 | 97 | 36．香　川 | 38 | 1924 ～ 2013 | 1 |
| 13．千　葉 | 16,520 | 1924 ～ 2023 | 1835 | 37．徳　島 | 15 | 1941 ～ 1994 | 0 |
| 14．東　京 | 6,566 | 1924 ～ 2023 | 373 | 38．愛　媛 | 51 | 1926 ～ 2020 | 1 |
| 15．神奈川 | 705 | 1917 ～ 2023 | 7 | 39．高　知 | 30 | 1923 ～ 2004 | 2 |
| 16．山　梨 | 67 | 1925 ～ 2016 | 5 | 40．福　岡 | 67 | 1923 ～ 2010 | 5 |
| 17．静　岡 | 235 | 1924 ～ 2023 | 12 | 41．佐　賀 | 36 | 1926 ～ 1995 | 0 |
| 18．長　野 | 220 | 1945 ～ 2021 | 12 | 42．長　崎 | 24 | 1923 ～ 2012 | 2 |
| 19．富　山 | 104 | 1928 ～ 2020 | 2 | 43．大　分 | 44 | 1929 ～ 2015 | 1 |
| 20．石　川 | 47 | 1929 ～ 2019 | 2 | 44．熊　本 | 29 | 1939 ～ 2012 | 0 |
| 21．福　井 | 27 | 1942 ～ 2013 | 0 | 45．宮　崎 | 51 | 1944 ～ 1993 | 1 |
| 22．岐　阜 | 29 | 1928 ～ 2016 | 2 | 46．鹿児島 | 23 | 1963 ～ 2020 | 3 |
| 23．滋　賀 | 13 | 1940 ～ 2019 | 1 | 47．沖　縄 | 82 | 1943 ～ 2015 | 6 |
| 24．愛　知 | 68 | 1929 ～ 2017 | 2 | 合　計 | 30,912 | | 2635 |

（表 1）




（図 1）

## 和洋の卒業生は全国に

全国31支部にアンケート調査を実施し、21支部から回答をいただきました。皆様にご協力いただきましたこと、この誌上をお借りして厚く御礼申し上げます。

この度の回答の中で目立ったご意見

1）支部会員の高齢化で支部会の維持が難しくなってきている。
2）大学から遠く離れている地域の支部では、和洋に進学する学生数が減少してきているので、支部の存続は困難である。
3）若い世代の会員名簿が欲しい。

・このようなご意見を受けて本部では、大正5年から現在に至るまでの記録資料による卒業生の状況を調べてみました。そして、現在大学在学中の学生数も明記しました。（表1）
・昭和6年にむら竹会関西支部が発足し、以後、全国各地に支部が発足、活動しています。その状況を全国地図で確認致しました。（図1）
※今後の支部活動についてのご意見をお寄せくださるようお願いします。支部存続のための行動・新たに支部を発足する活動につながればと思います。

アンケート調査担当　吉井紀子・小林幸子

### ご長寿会員の皆様

S14 - 本師　斎藤　よね子　様（104歳）
群馬県利根郡
S15 - 家庭　里村　聰子　様（102歳）
東京都杉並区
S17 - 専師　斉藤　敏子　様（101歳）
富山県高岡市
S18 - 専師　佐々木　美津枝　様（98歳）
東京都大田区
（R6.2.10現在）

■ 毎年・各年に支部総会をしている県
□ コロナ禍以前まで活動があった県

## 第21回　競書大会

令和５年度　和洋女子大学主催の競書大会は、書写・書道教育の振興、青少年の人間形成と豊かな情操の育成を目的に開催されます。

第21回競書大会には、全国の小・中・高から9,679点の出品がありました。10月15日厳正公正な審査の結果、文部科学大臣賞ほか各賞が決定されました。

今回の最優秀団体賞を和洋国府台女子中学校高等学校が受賞しました。

今年の表彰式は和洋学園講堂にて行われました。

## 日展に入選

卒業生11名が「第10回日展５科（書）」部門において入選を果たしました。

初入選は　久保田愛美さん（H29年度日本文学・文化学類書道コース卒業）

# 支部会報告

## 岩手県支部

支部長　菊池 房江

新緑の眩しい光に包まれ、令和５年の岩手県支部総会を６月24日にプラザイン水沢で開催いたしました。

和洋学園松山常務理事、岸田学長、むら竹会髙梨会長の御臨席の元、和洋の今を力強く語っていただき、令和６年創立50周年記念総会を迎える岩手県支部に追い風になりました。

記念誌発行の準備をし、会報2年分と年会費・協賛金・広告料の御協力をいただき、半世紀の歩みを残します。堀越千代先生を先人記念館へ‼

## 群馬県支部

支部長　生方 柾栄

## 東京都支部

支部長　永瀬 富士子

## 千葉県支部

支部長　吉井 紀子

## 長野県支部

支部長　太田 惠子

## クラス会だより

大小クラス会の情報をお知らせください。
(卒年・開催日・会場等)

### 学部生活　S34

令和5年11月22日　銀座髙松

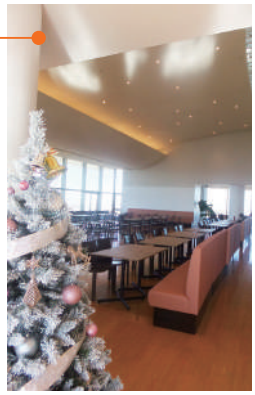
### 学部英文　S39

令和5年12月5日　上野　過門香

## Lounge Muratake Wayo DINER

東館18階は暫く工事中でしたが、令和５年4月より新装開店いたしました。

メニューはハンバーガーやサンドウィッチ・ドーナツ等、おしゃれな若者向きの雰囲気に生まれ変わりました。卒業生の皆様も是非お出かけください。
外の景色を一望できる椅子の配置など一人でも、グループでも楽しめます。



クラス会などにもご活用ください。

11:00～14:00食事タイム
14:00～16:00喫茶タイム
16:00～18:00まで開放
※13:00までは学生優先の時間帯です。

## 第5回 ゆかたDAY

(R5. 7/3～7/14)

今年も服飾造形学科では、浴衣を着て授業に参加する「ゆかた DAY」が開催されました。会期中アイスや冷たい飲物の配布イベントがあり、その様子は〝チバテレ〟で放送されました。

## 令和５年度企画展(文化資料館)
## 彩繍の世界 ―赤坂むつ子作品展―

10月16日～11月9日　5年ぶりに赤坂むつ子先生の作品展が開催されました。

没後10年の節目の年で感慨無量です。秋の季節に合わせ菊・鶏頭・葛の作品を多く展示しました。

収蔵品の中、唯一の留袖も展示することができました。里見祭でのお客様も多く資料館を訪れていただくことができました。

## 公開講座2024

■ お問合せ、資料請求は地域連携センター　renkei@wayo.ac.jp　までご連絡ください
■ お申し込みの方は、和洋女子大学ホームページ https://www.wayo.ac.jp/ からお申し込みください

| | 実施日 | 講　師 | 講座タイトル |
|---|---|---|---|
| 国府台キャンパス（来場形式） | 6月１日 | ※山崎　真之 | 聖地を巡礼するとは　～現代観光の事例より～ |
| | 6月15日 | ※田中　佑樹 | メンタルヘルス不調の予防に活かす認知行動療法のエッセンス |
| | 9月７日 | ※仁藤　潤 | コマ撮りアニメの入門講座　はじめてのアニメーション制作 |
| | 9月28日 | ※坪野　圭介 | テーマパークの文化史　～コニーアイランドからディズニーランドまで～ |
| | 10月12日 | 大神　優子 | 心理学からみた子育て・孫育て　～乳幼児期の言葉を手がかりに～ |
| | 11月９日 | 伊藤　瑞香 | こぎん刺しを楽しむ　～オリジナルブローチをつくる～ |
| オンライン（Teams） | 7月27日 | 大日　義晴 | セクシュアル・マイノリティと家族<br>～LGBT・SOGIの理解をつうじて「ふつうの家族」をとらえなおす～ |
| | 8月３日 | 石舘　美弥子 | 子どもの事故予防と対処法<br>～もしもの時の応急手当法を身につけよう！～ |
| | 8月24日 | 福原　充 | 教育の歴史から「主体的・対話的で深い学び」について考える<br>～大正新教育運動における教育活動に注目して～ |
| | 12月７日 | 鈴木　敏和 | ビタミンD　～不足しがちな微量栄養素の作用とサプリメント～ |

※うち４講座は、【大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム公開講座】

## 社会人学び直しプログラム（履修証明プログラム）のご案内

和洋女子大学では、学習ニーズの高い社会人を対象に、学び直しの教育プログラムを2010年4月よりスタートしました。急速に変化し、多様化していく社会に対応して、常に前向きに社会や地域で活躍しようとする心をもち、キャリアアップを目指していく女性に向けて学びの場を提供します。

詳細は、下記URLまたはQRコードよりご覧ください。

《大学ホームページ》
「社会人学び直しプログラム（履修証明プログラム）」
URL　https://00m.in/0j8Or

## 和洋女子大学 文化資料館

東館17階から関東平野を一望できる眺めの良い資料館です。年2回、春と秋に企画展示を行うほか、和洋で学ぶ学生たちの作品も随時展示します。

●開館時間：月～金　10：00 ～ 16：30
●休 館 日：日曜・祝日 / 大学の休暇中 / 展示替の期間
●入　　館：無料

※開館日や入館時間を変更する場合があります。詳細は文化資料館 HP をご覧ください。

■お問合せ：
文化資料館オフィス（047-371-2494）

### むら竹会 和洋女子大学同窓会 令和４年度 決算書

収入の部　令和４年４月１日～令和５年３月31日

| 款項目／科目 | 予算 | 決算 | 差異 |
|---|---|---|---|
| 会費収入 | 16,050,000 | 14,357,890 | △1,692,110 |
| 寄付金収入 | 50,000 | 157,500 | 107,500 |
| 雑収入 | 8,500 | 917,363 | 908,863 |
| 当期収入合計 | 16,108,500 | 15,432,753 | △675,747 |
| 前期繰越収支差額 | 65,517,561 | 68,053,550 | 2,535,989 |
| 収入合計 | 81,626,061 | 83,486,303 | 1,860,242 |

支出の部

| 款項目／科目 | 予算 | 決算 | 差異 |
|---|---|---|---|
| 本部費 | 1,370,000 | 1,260,640 | △109,360 |
| 管理費 | 1,230,000 | 920,346 | △309,654 |
| 会員援助費 | 5,450,000 | 6,520,778 | 1,070,778 |
| 文化福祉活動費 | 100,000 | 111,925 | 11,925 |
| 編集部費 | 4,770,000 | 4,502,265 | △267,735 |
| 商品代金 | 100,000 | 0 | △100,000 |
| 記念事業積立金 | 5,000,000 | 5,000,000 | 0 |
| 同窓会室移転費 | 0 | 398,833 | 398,833 |
| 予備費 | 100,000 | 0 | △100,000 |
| 当期支出合計 | 18,120,000 | 18,714,787 | 594,787 |
| 次期繰越金 | 63,506,061 | 64,771,516 | 1,265,455 |
| 支出合計 | 81,626,061 | 83,486,303 | 1,860,242 |

### 令和４年度　別途積立金

| | 預入先 | 前年度末残高 | 本年度積立 | 本年度末残高 |
|---|---|---|---|---|
| 記念事業積立金 | 三菱 UFJ 銀行 | 10,000,000 | 5,000,000 | 15,000,000 |

和洋女子大学ホームページ
http://www.wayo.ac.jp
（和洋女子大学でも検索）
→ 卒業生の方へ
→ むら竹会 和洋女子大学同窓会

### 2024年度　むら竹会本部・支部総会・懇親会開催予定

| 開催日 | 都道府県 | 会長・支部長 |
|---|---|---|
| 5月26日（日） | 本部総会 | 髙　梨　禮　子 |
| 6月　上旬予定 | 長野県 | 太　田　惠　子 |
| 6月22・23日（土日） | 岩手県 | 菊　池　房　江 |
| 6月23日（日） | 埼玉県 | 小　林　幸　子 |

※次回開催日をその年の１月末日までに事務局にお知らせください。

### 監査報告

むら竹会 和洋女子大学同窓会の令和４年４月１日から令和５年３月31日までの会計書類を監査いたしました。その結果、全て適正であることを確認しました。

令和5年５月9日

監事　高野　俊
監事　榎本　春榮

### ★卒業後の住所変更のお願い

卒業後、住所変更をされた方はむら竹会和洋女子大学同窓会事務室まで新住所をお知らせください。
ハガキ・FAX等で旧姓・旧住所・新住所記入でお知らせ下さい。

### ★同窓会会費納入のお願い

同窓会の年会費は1,500円です。同窓会は会員の皆様から頂く会費により運営されております。平成26年３月以前に卒業の方は納入をお願いいたします。

### ★むら竹会事務室

月曜日から金曜日（対応可）10時～16時
ただし、大学が休業の場合はお休みとなります。不在時はFAXの対応になります。
（TEL・FAX　047-373-4793）

**むら竹会 和洋女子大学同窓会**　〒272-8533　市川市国府台 2-3-1

## あ　と　が　き

新しい年を迎えましたが、また想定外の災害が発生しました。北陸サミットで大変お世話になった石川県能登半島の皆様が地震の被害に遭われました。お見舞い申し上げます。

全国何処で想定外のことが発生するのか自然界のことはわかりません。気を引き締め日頃の準備と、日常のありがたさを感謝して過ごして行きます。

ご多忙の中、会報へのご協力を頂きました同窓会、教職員ならびに学生の皆様に厚く御礼申し上げます。

次号に向けて、身近な情報やご意見をお寄せいただければ幸いです。

広報委員長　佐久間敏子
委　　員　田中　　立
　　中村かおる
　　宮島　実子
　　山本　高美